

グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、お客様の健康で豊かな食生活に貢献します。



安全・安心、価値ある商品・サービスをグループの力で作ります。

株主の皆様へ

改善した収益性を基盤に、成長に向けた取り組みを加速します

第57期株主通信をお届けするにあたり、株主の皆様の日頃の温かいご支援に対し心より御礼申し上げます。また、当社子会社(株)ソシアリンクで発生した出入国管理法違反事件および同社が担っていた人材派遣関連事業からの撤退につきまして、株主の皆様には多大なご心配とご迷惑をおかけする事態となりましたことについて、深くお詫び申し上げます。

2021年2月期は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が経済活動にも大きな影響を及ぼす中、当社グループの国内外の事業活動も大きな制約、影響を受けました。しかしながら、当社グループが供給するおにぎりやお弁当などの中食商品は、消費者の方々の生活インフラを支える重要な商品であり、安定供給という社会的使命を負っているという認識のもと、グループ一丸となり、感染症予防対策と生産体制の維持に取り組んでまいりました。

2021年2月期の連結業績は、外出自粛や経済活動停滞の影響を受けたことにより減収となりました。利益面では、親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失の計上や税金費用の増加などにより減益となりましたが、営業利益段階では、過去数年実施してきた国内食品関連事業の生産体制再構

築や商品規格の見直しの効果が大きく、減収影響や食材関連事業における棚卸資産評価損などの減益要因を吸収した上で、増益となりました。今後も、生産体制再構築の継続を含む各種施策による生産性の向上、商品規格・原価管理の徹底などにより適正利益の確保を図ってまいります。

当社は、改善した収益性を基盤とし、さらなる成長を目指すため、新たな中期経営計画を策定いたしました。本計画では、既存事業での収益性向上に加え、成長分野での事業の拡大を図り、持続的に成長していくことを目指しております。詳しくは次ページをご覧ください。

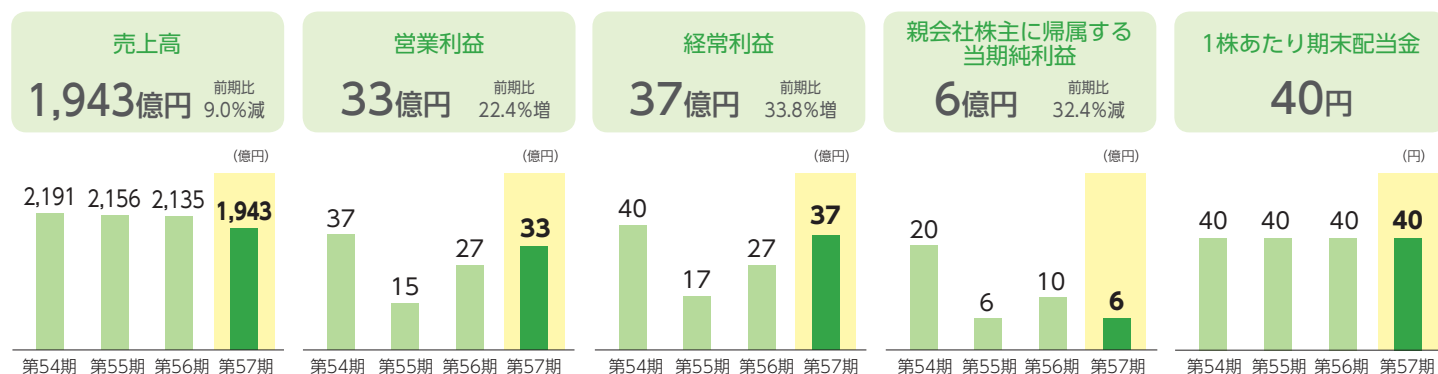
新型コロナウイルス感染症の収束時期は不透明であり、依然として厳しい状況が続くと考えられます。当社グループでは、引き続き感染症予防対策と生産体制の維持に取り組むとともに、中期経営計画の達成に向けて取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
大友 啓行

2021年2月期 決算ハイライト



持続的な成長を目指し、新たな中期経営計画を策定

当社グループを取り巻く外部環境の変化として、中食市場における競争構造の変化や新しい生活様式の出現などがあります。これらの変化に対応し、持続的な成長を実現するために、以下の三つの中期戦略を策定いたしました。

- (1) 国内食品関連事業の収益拡大と成長カテゴリーへの参入
- (2) 食品関連以外の事業の収益性向上
- (3) 海外事業の拡大

国内食品関連事業では、コロナ禍での新しい生活様式への対応を含む、消費者のニーズに合った新商品の開発、新規カテゴリーへの参入などにより事業成長を図ります。また、生産品目の変化などを踏まえた生産体制の再構築を継続的に検討するとともに、適正利益の確保のため、商品規格管理・原価管理の徹底、生産効率を意識した商品開発、省人化機械の導入推進といった取り組みを継続します。

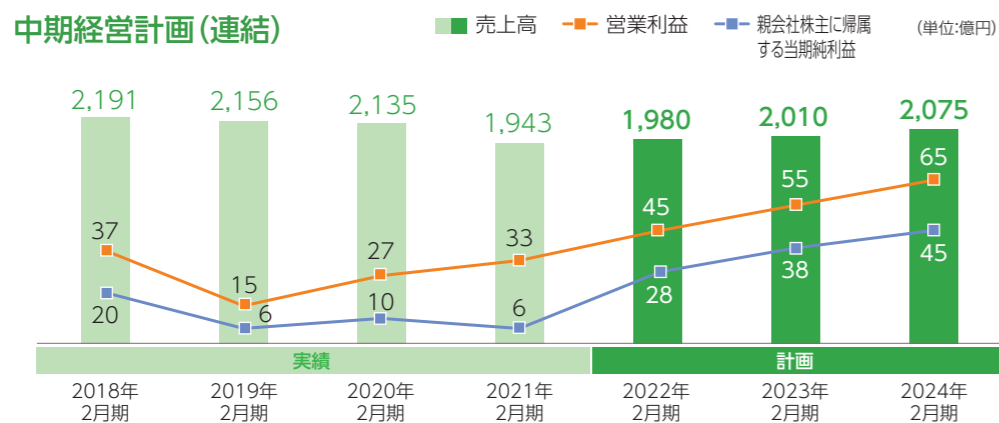
食品関連以外の事業では、食材関連事業における消費者向け商品開発の強化など、各事業において付加価値の高い商品・サービスの販売拡大に向けた取り組みを行うとともに、コスト構造改革を実施し、収益性の向上を図ります。

海外事業につきましては、成長分野と位置付け、経営資源投入を継続します。既存の海外子会社において、商品提案力を活かした事業成長を図るとともに、新エリア進出・新規事業案件の調査・取り組みを強化します。

また、前期に発生した当社子会社(株)ソシアリンクの不祥事に対する社内調査委員会からの提言を踏まえ、ホールディングスにおける子会社管理体制の強化、子会社におけるリスク管理体制の強化等、グループガバナンスの強化を図ってまいります。

中期経営計画(連結)と中期経営目標

中期経営計画(連結)



中期経営目標
(2024年2月期)
ROE: 8%以上

通期の見通し / 2022年2月期連結業績予想

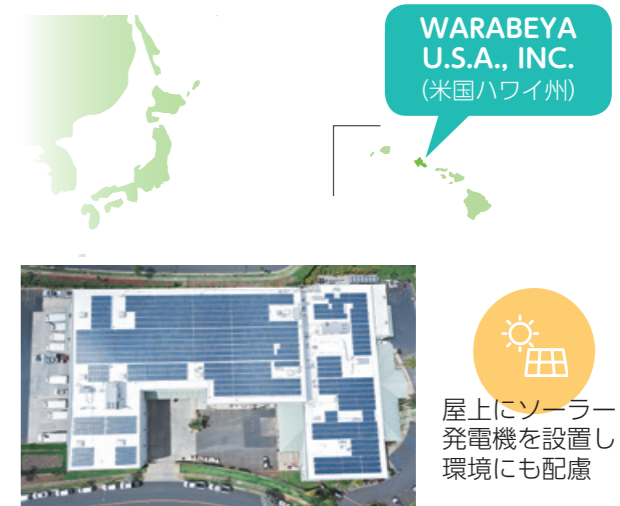
売上高 1,980億円 (前期比1.9%増)	営業利益 45億円 (前期比35.1%増)	経常利益 49億円 (前期比32.0%増)	親会社株主に帰属する当期純利益 28億円 (前期比310.1%増)	2022年2月期配当予想 1株につき 40円
------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---	------------------------------



WARABEYA U.S.A., INC.新工場稼働!



WARABEYA U.S.A., INC. 新工場 外観



屋上にソーラー発電機を設置し環境にも配慮

連結子会社WARABEYA U.S.A., INC. (米国ハワイ州)の新工場が2020年11月に稼働しました。

同社は、1982年6月に設立され、40年近くにわたり、現地セブン-イレブン等向けにスパムむすびやBENTO(弁当)等の食品を製造してまいりました。今後の持続的な事業の継続と業容の拡大を視野に入れ、2017年1月に旧工場からの移転を決定、新工場の建屋を取得し、今回の稼働に至りました。

新工場は、ワイキキビーチから車で30分、ワイパフという地域に所在し、投資総額は46億円、1日当たりの最大生産量は10万食となっています。工場の屋上には、ソーラー発電機を備えるなど、環境にも配慮しています。

なお、WARABEYA U.S.A., INC.は、「まま家」という直営の小売店舗を4店舗展開しております。ハワイにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



まま家のウェブサイト
<https://www.mamayahawaii.com/>

サステナビリティサイトの新設について

昨今、持続的な成長に向けた取り組みが注目されてきておりますが、当社グループもESG(環境、社会、ガバナンス)の領域、中でもEの領域では、省エネルギーや廃棄量削減など様々な取り組みを継続的に行っております。今回、すべてのステークホルダーの皆様へ、当社グループのESGに係る取り組みを体系的にまとめて開示することが重要と考え、当社ホームページの中にサステナビリティサイトを新設いたしました。また、体系的にまとめることで、現状の課題もよりクリアになってくることから、これを機会に持続的な成長に向けた取り組みを加速させていきたいと考えております。

「安全・安心」こそが、わらべや日洋グループにおける「サステナビリティ(持続可能性)」のキーワードだと考えており、この言葉を柱に、今後も様々な取り組みを行ってまいります。





地域の美味しい
食材を手軽に

ますの寿司 (佐渡産サクラマス使用)

価格
195円
(税別)

販売地区
新潟県 富山県
石川県 福井県



地域を応援!

生産者を含めた地域の人々を応援することを目的とした取り組み「地域の食材を使おうプロジェクト」の新商品。新潟県産米と佐渡の豊かな自然の中で育ち、適度な脂乗りと身が締まった「佐渡産サクラマス」を使用しました。

わらべや規格で
リニューアル

金のビーフカレー

価格
368円
(税別)

販売地区
全国
(5月販売開始予定)



本格欧風カレー!



出来立ての美味しさを閉じ込めました。じっくり煮込んだホロホロほぐれる牛肉、うま味ブイオン使用の濃厚なカレーソース、自社挽きスパイスで引き立つ芳醇な香りの本格欧風カレーです。



株主の皆様のお声を お聞かせください



当社では、株主の皆様のお声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2918

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(1809)
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」MAIL: info@e-kabunushi.com

会社概要 (2021年2月28日現在)

商号	わらべや日洋ホールディングス株式会社 (WARABEYA NICHIO HOLDINGS CO., LTD.)
設立	1964年3月18日
資本金	8,049百万円
従業員(連結)	社員2,180名/臨時従業員9,075名(1日8時間労働換算)
発行可能株式総数	55,000,000株
発行済株式の総数	17,625,660株(自己株式11,848株含む)
株主数	17,285名

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月
基準日	定時株主総会 2月末日
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日
株主名簿管理人特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

株主優待のお知らせ

毎年2月末日現在の株主名簿に記載または記録された100株以上保有されている株主様を対象に、保有期間および保有株式数に応じて、「オリジナルQUOカード」を贈呈いたします。



株主優待の内容	保有株式数	継続保有期間	
		3年未満	3年以上
	100株以上1,000株未満	1,000円のクオカード	2,000円のクオカード
	1,000株以上	5,000円のクオカード	8,000円のクオカード

※継続保有期間3年以上とは、同一株主番号で2月末日および8月末日基準の株主名簿に7回以上連続して記載または記録された株主様となります。

連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載URL	https://www.warabeya.co.jp/ja/ir/accounting.html ただし、事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載または行います。

わらべや日洋ホールディングス株式会社

〒162-8020 東京都新宿区富久町13番19号
TEL:03-5363-7010(代表)
<https://www.warabeya.co.jp/ja/index.html>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

